

第七回気象文化大賞 受賞者（国内・アジア・太平洋）

一般財団法人 WNI 気象文化創造センターでは、国内・アジア太平洋地域における気象の減災・自助・共助、経済的利用、環境問題などをテーマとした実用・実践的な研究活動について表彰・助成しております。

本大賞では選考委員会（東京大学中須賀真一氏を選考委員長とする）による厳正かつ公平な審査のもと、助成先を決定いたしました。本大賞の結果を次に示します。

受賞者	所属機関	テーマ
成田知巳	湘南工科大学 工学部工学科	世界的落雷位置標定ネットワークの構築によるアジア全域の気象災害防止に関する研究
服部 克巳	千葉大学大学院 理化学研究院	巨大地震のリアルタイム短期予測システム技術の開発： 地圏－大気圏－電離圏結合の解明。
永沼 幹子	宮城県多賀城高等学校	大規模災害後とその後に起こる二次災害（気象災害等）防止について ～生徒の聞き取り調査等からの提言～
蓑輪 真	東京大学大学院 理学系研究科	雷雲の直下で観測される高エネルギーガンマ線発生起源の気象用ラジオゾンデ観測による解明。
山本 晃	国立特別支援 教育総合研究所	気象情報 Weathernews の ICT による特別支援教育への活用。
奥村 政佳	横浜国立大学 リスク共生社会創造センター	児童に対する気象・防災情報リテラシー向上プロジェクト。

Dr.Thu Han Tun	Myanmar Maritime University	Study of renewable energy from wave by physical simulation.
Kazuhiko Yamakawa	PT. Mitrapacific Consulindo International	インドネシアのインフラプロジェクトマネージメント における気象情報活用の効果に関する調査
Yukihiro Takahashi	Hokkaido University	Extreme weather nowcast by lightning observation network in Southeast Asia.Stage2.
Dr.Sarawut NINSAWAT	Asian Institute of Technology (AIT)	Improving safe and reliable transportation by figuring out weather characteristics and risks affecting operations of the State Railway of Thailand (SRT).